令和７年度　兵庫県教職員研修計画

基本方針		グローバル化をはじめICTやAI等の技術革新等、社会情勢の激しい変化が続く中、子どもたち一人一人が自ら「在りたい自分」や「在りたい社会」を描き、新たな価値を創造する力を身に付けていけるよう、「兵庫が育む こころ豊かで自立する人づくり」の基本理念のもと、「『絆』を深め、『在りたい未来』を創造する力」の育成に取り組んでいく。
種別	目標	（経験年数）1　2　3　5　10　15　20　25　30　35（年目） キャリアステージ 第1期（採用～5年目）実践的な指導力を伸ばす。 第2期（6年目～20年目）職務に応じて専門性を伸ばす。 第3期（21年目以降）より高い力を身に付け後進の育成に生かす。
Ⅰ 年次研修・職務研修	経験年数や職務に応じて、必要な資質・能力の向上を図る。	年次研修 A 初任者研修 B 2年次研修 C 3年次研修 D 5年次相当研修 E 中堅教諭等資質向上研修 F 15年次相当研修 G 20年次研修 H 新任校長研修 I 校長研修 J ﾆｭｰﾘｰﾀﾞｰ研修(新任教頭対象) K 教頭研修 L 主幹教諭研修 M 養護教諭研修 N 栄養教諭研修 O 事務職員研修
Ⅱ 担当者等研修	担当者対象の研修等を行い、各学校の課題対応力の向上を図る。	○ｷｬﾘｱ教育担当研修　○道徳教育研修　○特別支援教育担当研修 ○人権教育担当研修　○生徒指導担当研修　○英語指導力向上研修 ○防災教育研修　○ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞﾏｲﾝﾄﾞ研修　○教務担当研修 ○保健担当研修　○不登校担当研修　○情報教育研修 ○新任特別支援学級担当研修　○通級指導担当研修 ○特別支援教育ｴﾘｱｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ研修　○特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ研修 ※高校生の政治的教養を高める等の目的別研修や、学科に関する研修、スマートワークス～わたしを生かす働き方～研修等、本庁各課主催の研修を含む
Ⅲ 選択研修	教科、領域等の指導に必要な資質・能力の向上を図る。	校内リーダー養成研修 A 危機管理に関する研修 B 学校組織マネジメントに関する研修 専門研修 C 教科指導に関する研修 D 生徒指導・心の教育に関する研修 E 課題教育に関する研修 F 教育の情報化に関する研修 G 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応に関する研修
Ⅳ その他の研修	学校や個々の教職員の課題に応じて、資質・能力の向上を図る。	A 市町組合教委研修会（市町組合教育委員会・教育研究所が開催する、地域課題・教科研修会 等） B 校内研修（学校が開催する授業研究会・講習会、OJT　等） C 自主研修（教科研究会等が開催する研修会、大学・教育機関が開催する研修会　等） D サポート研修　講師派遣型（講師の派遣による校内研修・自主研修等への支援） オンライン型（動画コンテンツ等の配信による校内研修・自主研修等への支援） E ICT活用指導力ステップアッププログラム F 臨時的任用教員研修
配慮事項		○全ての研修機会を通して、授業や校務における教職員のICT活用力(生成AIを含む)の向上を図る。 ○学校管理職は、教職員の研修ニーズや学校での役割、研修等に関する記録を踏まえ、研修の受講奨励等、資質向上に関する指導助言を行う。 ○各学校において教職員の実践的指導力を育てるため、効果的な校内研修を実施し、OJTの充実を図る。 ○学校が抱える様々な課題解決に向けて、学校の意思決定過程への女性教職員の参画や管理職の育成を図るための研修の充実および参加に向けた工夫に取り組む。 ○教職員としての高い倫理観の保持と児童生徒・保護者の一層の信頼確保に向け、不祥事防止に関する研修の充実を図る。 ○小中学校教職員等の研修については、県教委と市町組合教委が連携し、地域の教育課題を踏まえた研修を実施する。